

平成31年度 国立木更津工業高等専門学校

入学者選抜に関する資料

平成31年度入学者選抜の主な日程

推薦入学者選抜

入学願書受付	平成31年1月9日(水)～11日(金)	9:00-16:30
試験(適性検査・面接)	平成31年1月23日(水)	10:30
推薦選抜結果発表	平成31年1月25日(金)	13:00
入学確約書の提出期限	平成31年1月30日(水)	16:00

学力入学者選抜・帰国子女特別選抜[※]

入学願書受付	平成31年1月29日(火)～31日(木)	9:00-16:30
学力検査	平成31年2月17日(日)	9:00-15:30
本校第一志望者選抜結果発表	平成31年2月20日(水)	10:00
入学確約書の提出期限	平成31年2月25日(月)	16:00
本校第二志望者選抜(面接)	平成31年3月7日(木)	10:00
本校第二志望者選抜結果発表	平成31年3月7日(木)	16:00

※帰国子女特別選抜の実施について

平成31年度入試から、帰国子女特別選抜を実施します。日程については、学力入学者選抜と同日実施予定です。出願資格、日程等その他詳細につきましては、平成31年度入学者選抜募集要項(8月発行予定)をご確認ください。

【参考】千葉県立高等学校入学者選抜日程

前期選抜	出願日 平成31年2月1,4日	後期選抜	出願日 平成31年2月22日
	検査日 平成31年2月12,13日		検査日 平成31年2月28日
	発表日 平成31年2月19日		発表日 平成31年3月6日
	確約書 平成31年2月19,20日		

アドミッションポリシー(入学者受け入れの方針)

1. 数学や理科などの理数系科目が得意で科学技術及び英語など外国語にも興味・関心がある人
2. 自ら考え、様々な課題に意欲を持って取り組む実行力を身に付けたい人
3. 社会のルールを尊重し、向上心を持って学生生活を積極的に送ろうとする人
4. 将来、指導的立場に立つ技術者として社会の発展に貢献したい人

平成 31 年度の入学者選抜方法について

推薦入学者選抜

1. 定員

100 名程度（各学科 20 名程度）

2. 評価方法

調査書・推薦書・面接・適性検査に基づき、次式により評価点を計算し順位付けて、上位の者から合格とします。

合計 500 点	面接点 (50 点)	推薦書の記載事項に対する質問を含む一般的な面接です
	適性検査点 (100 点)	基礎的な数学の問題（サンプル問題は本校ウェブサイトに掲載）
	内申点 (350 点)	各教科点 (2 学年の 5 段階評定) × (3 学年の 5 段階評定) 内申点 = (国社数理英の 5 教科の教科点の和) × 2 + (音美体技の 4 教科の教科点の和) 【全教科オール 4 の場合の内申点】 (評定 4 × 評定 4) × 5 教科 × 2 倍 + (4 × 4) × 4 教科 = 224

3. 推薦基準

理工学への適性を持ち、かつ自発的・継続的・協調的な学習能力を有する者。

具体的には、『5 段階評定において、9 教科（国・社・数・理・英・音・美・体・技）の評点が 3 以上、かつ 2 学年および 3 学年のいずれについても 9 教科の評点総計が 32 以上である者』としています。

4. 推薦方法

「在籍中学校の校長推薦」とします。

学力入学者選抜

1. 定員

本校第 1 志望者 100 名程度（各学科 20 名程度）

本校第 2 志望者 若干名（4. 参照）

2. 学力検査

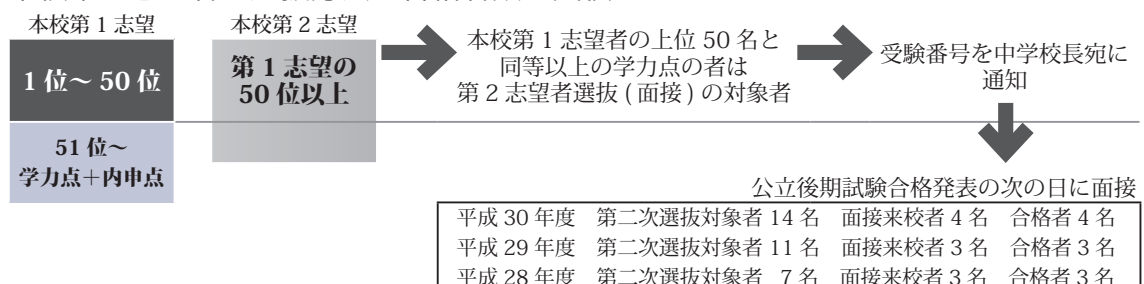
学力点 = 国語 + 社会 + (数学 + 理科 + 英語) × 2

ただし、学力点は、各科目（国・社・数・理・英）の得点を T スコア（いわゆる偏差値，p.4 参照）に換算した後の値で上記の計算を行います。

3. 本校第 1 志望者の選抜方法

1 位～50 位 学力点のみで順位付け	1. 上位 50 名は、学力点のみで順位付け 2. 51 名以降は、学力点 + 内申点により順位付け 3. 学科ごとにその学科を第一希望とする者について、上位から順に約 20 名（合計 100 名）を合格とします。 なお、末尾において、第 2～第 3 希望学科へのスライド合格の場合があります。
51 位以下 学力点 + 内申点	

4. 本校第 2 志望者の選抜方法と合格者数の実績



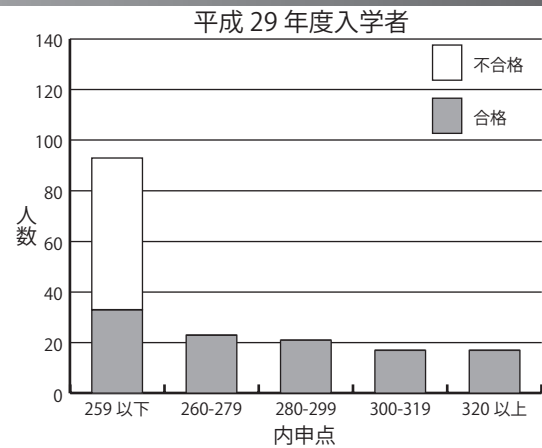
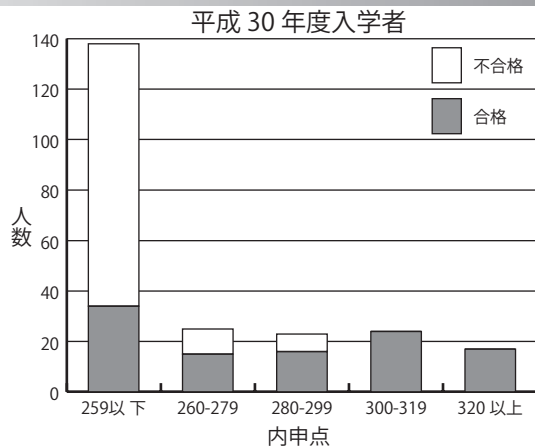
参考資料

志願者数および入学者数

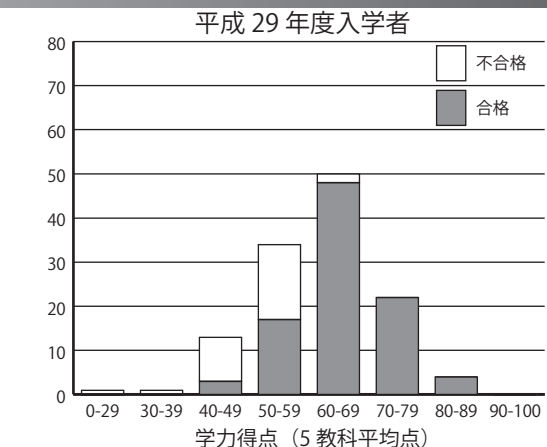
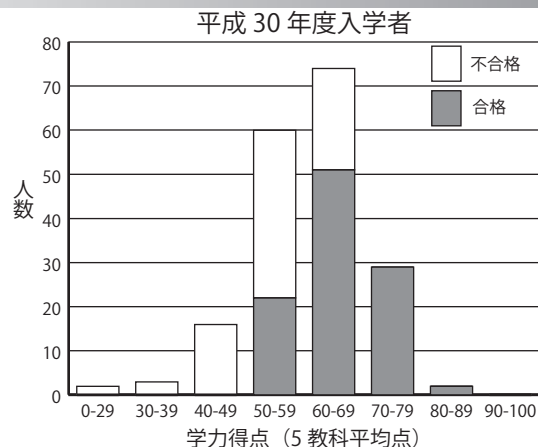
入学年度	学科	推薦入学					全体				
		志願者合計	入学者数			倍率	志願者合計	入学者数			倍率
			男	女	計			男	女	計	
30	機械工学科	33	18	2	20	1.7	61	36	5	41	1.5
	電気電子工学科	39	14	8	22	2.0	66	32	9	41	1.7
	電子制御工学科	33	19	3	22	1.7	59	37	5	42	1.5
	情報工学科	70	15	5	20	3.5	69	36	8	44	1.7
	環境都市工学科	52	14	8	22	2.6	63	27	15	42	1.6
	計	227	80	26	106	2.3	318	168	42	210	1.6
29	機械工学科	34	18	4	22	1.7	52	34	6	40	1.3
	電気電子工学科	27	15	5	20	1.4	42	34	6	40	1.1
	電子制御工学科	39	22	2	24	2.0	55	40	2	42	1.4
	情報工学科	31	20	1	21	1.6	54	40	2	42	1.4
	環境都市工学科	40	17	7	24	2.0	52	30	12	42	1.3
	計	171	92	19	111	1.7	255	178	28	206	1.3
28	機械工学科	39	22	0	22	2.0	47	41	0	41	1.2
	電気電子工学科	32	19	3	22	1.6	45	34	6	40	1.1
	電子制御工学科	25	17	3	20	1.3	45	33	7	40	1.1
	情報工学科	35	19	3	22	1.8	47	36	4	40	1.2
	環境都市工学科	47	15	9	24	2.4	53	26	16	42	1.3
	計	178	92	18	110	1.8	237	170	33	203	1.2

- ・ 推薦選抜の倍率は、定員 20 名で算出。
- ・ 全体の倍率は、入学定員 40 名で算出。

推薦入学者選抜の調査書成績

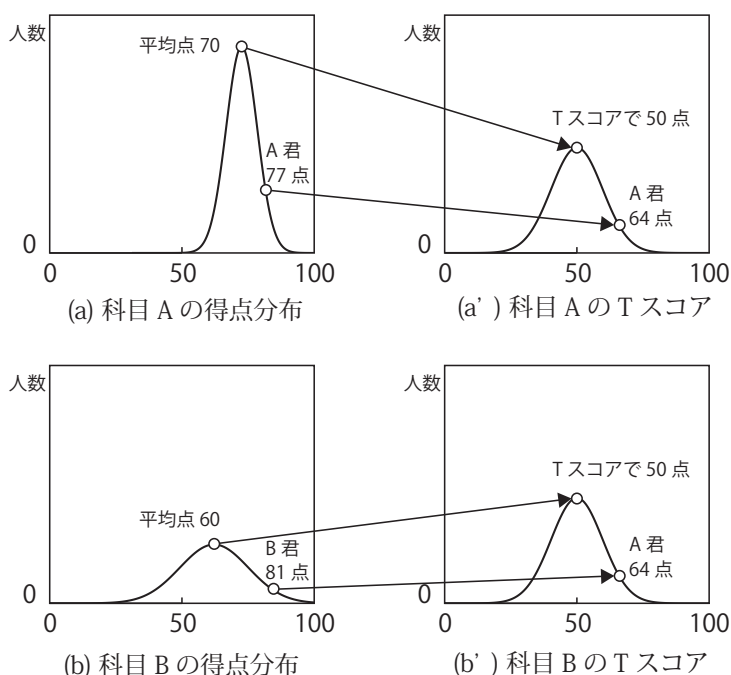


本校第一志望者の学力検査得点



Tスコアについて

学力入学者選抜において、各科目の得点はTスコア（いわゆる偏差値）に換算します。これは、得点分布の科目間のアンバランスをなくし、評価を正しく行うためです。



Tスコアの計算式

$$T \text{スコア} = 50 + \frac{(\text{本人の得点} - \text{平均点})}{\text{標準偏差}} \times 10$$

得点分布は普通、正規分布と呼ばれる釣鐘型の分布になります。正規分布の形は、中心値を表す「平均」と、広がり量を表す「標準偏差」によって決まります。

左図 (a) の様に、平均点が 70 点と高く、平均点近くに点数が集中している場合も、図 (b) の様に、平均点が 60 点で、点数が分散している場合も、Tスコアでは、平均点が 50 点に換算されます。(図 (a'), 図 (b) とも平均 50、標準偏差 10 の Tスコア分布)

また、図 (a) の科目で 77 点取った学生の Tスコアも、図 (b) の科目で 81 点取った学生の Tスコアも、同じ 64 点になります。これで、問題の難易度に左右されず、同一の分布特性上で、実力を評価できるようになります。

その他

- 推薦選抜の適性検査のサンプルは、以下のサイトからダウンロードできます。
http://nyushi.kisarazu.ac.jp/nyushi/nyushi_jhs/
- 過去の入学者選抜学力検査問題は、以下のサイトからダウンロードできます。
入学者選抜学力検査問題【国立高専機構】
<http://www.kosen-k.go.jp/examination.html>



独立行政法人 国立高等専門学校機構

木更津工業高等専門学校

入試に関するお問い合わせは

木更津工業高等専門学校 学生課教務係

〒 292-0041 千葉県木更津市清見台東 2-11-1

TEL 0438-30-4040

FAX 0438-98-5403

E-mail nyushi@a.kisarazu.ac.jp

URL <http://www.kisarazu.ac.jp/>



入試情報へ